

四国中央市マイナポイント利用環境整備業務
企画提案書作成要領

令和元年 11 月

四国中央市

「四国中央市マイナポイント利用環境整備業務」 企画提案書作成要領

企画提案書（以下「提案書」という。）は、下記の要領に基づいて作成すること。
なお、提案書各項目について選考の評価を行う。

1 作成にあたっての留意事項

- (1) 提案書には、別紙「企画提案選定基準表」の評価項目について記載すること。記載順は各項目順に従って、項目番号を付して記載すること。各項目において、評価を行う。
- (2) 用紙サイズはA4判を基本とし、ページ数の制限は設けないが、20分程度で説明できる内容とすること。
- (3) 提案書は、紙媒体8部を提出すること。
- (4) 企画提案を評価する者が、特段の専門的な知識を有していなくても評価が可能な提案書を作成すること。なお、やむを得ず専門用語等を使用する場合には、一般用語を用いて脚注を付記するなど、職員が理解しやすいものとする。
- (5) 提案内容は、その考え方等について、文章、表、図等で簡潔かつ明瞭に記述すること。
- (6) 提案書の内容については、四国中央市マイナポイント利用環境整備業務仕様書（以下「仕様書」という。）の内容を十分に踏まえて、提案上限価格の範囲内で行うことを前提として記載すること。オプション等参考として示す場合は【参考】等明示し、混同しないように配慮すること。
- (7) 第2次審査において、提案者名は公表しないため、企画提案書には提案者名を表記しないこと。審査結果通知書（第1次審査）にて、当市が指定する表記（例：○社、△社、□社、…等）を使うこと。

2 価格提案に関する明細書作成にあたっての留意事項

明細書の作成にあたっては以下の費用を含むものとする。

(1) マイキーID設定支援業務

- ①マイキーID設定支援コーナーの設置費用
- ②マイキーID設定支援コーナーに掲示する広報用ポスター及びのぼり旗等の作成費用
- ③マイキーID設定支援マニュアル等の作成費用
- ④市民へのマイキーID設定支援の実施費用

※マイキーID設定支援コーナーは、四国中央市役所及び川之江窓口センター並びに土居窓口センターの3か所にそれぞれ設置し、各所にマイキーID設定支援者1名を配置することとする。なお、実施期間は、令和2年2月1日から同年3月31日までの土・日・祝日を除く39日間とし、実施時間は、午前9時から午後5時までのうち、正午から午後1時までを除く7時間を想定すること。なお、上記①に、マイキーID設定支援者3名の人件費を含むこととする。

(2) 広報業務

作成するチラシには、マイナポイントを活用した消費活性化策及びマイキー I D 設定支援の実施内容を掲載することとする。

- ①消費者向けチラシの印刷費用 (34,000 部で想定すること。)
- ②事業者向けチラシの印刷費用 (3,000 部で想定すること。)
- ③ポスターの印刷費用 (100 部で想定すること。)
- ④上記①で作成したチラシの新聞折込費用 (愛媛新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、日本経済新聞の市内配付部数の 30,680 部で想定すること。)
- ⑤市内郵便局 17 局へのポスター掲出費用

(3) その他業務

その他、本業務の目的達成にあたり必要と思われる業務内容や効果的・効率的な独自の手法等があれば提案を行うこととする。

- ①事業報告書作成費用

企画提案選定基準表

評価項目	評価の視点	配点
業務遂行能力	① 仕様書を的確に踏まえ、本業務の目的及び内容を理解し、明確かつ具体的に提案されているか。	30
	② 本業務と同種の実績などから、本業務を遂行できる能力があるか。	30
	③ 仕様書に定められた業務の進捗を管理し、遅延なく実施することができる体制となっているか。	40
企画提案内容	④ マイキーID設定支援を正確に行うためのサポート体制となっているか。	30
	⑤ マイナンバーカードの取得促進につながる提案がなされているか。	30
	⑥ 「マイナポイントを活用した消費活性化策」及び「マイキーID設定支援」について広報を行う提案がなされているか。	30
	⑦ 本業務の目的達成にあたり必要と思われる業務内容や効果的・効率的な独自の手法等の提案がなされているか。	40
	⑧ 事業の実施体制や全体スケジュールは、仕様書を踏まえ適切な提案がなされているか。	40
ヒアリング	⑨ 提案資料について、的確な文章表現、重点箇所の整理方法等はわかりやすく、説得力はあるか。	15
	⑩ プレゼンテーションがわかりやすく、説得力があるか。また、質疑に対する的確な応答であるか。	15
企画提案書評価点		300